

# 船坂新聞

2012. 1. 7 第40号

発行：船坂新聞倶楽部

ホームページ <http://funasakashinbun.news.coccan.jp/>

問い合わせメールアドレス [funasaka.moriagetai@gmail.com](mailto:funasaka.moriagetai@gmail.com)

## あけまして おめでとうございます



新年明けましておめでとうございます。  
昨年は大震災、大型台風襲来と大変な  
年でした。被害に遭われた方には衷心よ  
りお見舞い申し上げます。今年こそはよ  
い年でありますよう祈念いたします。

船坂におきましては、少子高齢化の波  
をまともにかぶり、隣保の活動、秋祭りの神輿巡行などさまざま  
な方面に影響が出ております。自治会といたしましては、その中  
で船坂小学校跡施設の活用を核に船坂の活性化の道を探ってま  
いりたいと存じます。

活性化の原点はやはり村の三大大行事である盆踊り、道づくり、  
秋祭りであります。地区の皆様方におかれましては、行事には若  
い方を含めてこぞって参加していただきますようお願いいたします。

自治会執行部といたしましても、より魅力ある行事になるよう  
一層努力いたしますので、皆様方のご理解とご協力をよろしくお  
願いします。

(自治会長 酒井 博司)

## しめ縄づくり

しめ縄は、年神様を迎え災いを防ぎます。

## 画像削除

12月28日。山王神社の社務所において、  
西口昭三さん、前宮総代上中一幸さんの指導  
のもと、自治会役員と宮総代で注連（しめ）  
縄をつくりました。山王神社の鳥居・手洗い  
場・本殿入口・本殿・小宮、そして国玉大明  
神の計6本を約7時間かけて編み上げまし  
た。1月1日午前0時からの初詣には、大勢  
お越しいただき、ありがとうございました。

(宮総代：坂口 富夫)

## 今年はビエンナーレの年です！



船坂地域のみなさま、明けましておめでとうございます。

早いもので、今年2012年は、2回目のビエンナーレです。今年も、10月～11月にか  
けて約5週間、地域の活性化を目指して芸術文化の祭典に取組みたいと思います。

地域の皆様、ご協力よろしくお願ひいたします。(船坂里山芸術祭推進委員長：松本義博)



西洋料理/船坂

西宮市山口町船坂字北谷216番地  
Tel/Fax 078-903-1158

知る人ぞ知る隠れ家レストラン



癒しの森のガーデンカフェレストラン Alice  
〒651-1423 西宮市山口町船坂1626  
TEL 078 (904) 2603  
パースデーケーキをお宅までお届けします。  
(山口町内 無料配達いたします。)

Kawahara Kobo



株式会社河原工房  
〒569-0823 大阪府高槻市芝生町3-2-1  
TEL 072-677-4586 Fax 072-677-4587  
URL <http://www.omoiokatachini.jp>  
e-mail [info@omoiokatachini.jp](mailto:info@omoiokatachini.jp)

## 新成人おめでとう！

1月9日は成人の日です。  
今年、成人式を迎える船坂の青年は、次の3人です。  
みなさんおめでとうございます。  
次代の船坂を担って、大きく成長してください。

坂本未来 (さかもと みく)  
迫水勇登 (さこみずゆうと)  
古藪諒太 (ふるやぶりょうた)



## 誕生おめでとう！

昨年の船坂新生児は、  
山 智幸くんです。  
会う人には100%「女の子？」と聞かれます。  
やんちゃ盛りの兄二人に  
囲まれて、日々たくましく  
育っています。  
どうぞよろしく お願い  
しマチュッ！

画像削除

## はじめまして！

昨年12月、船坂に来られた  
方のご紹介です。



●有藤 直 (船坂小前信号の近くに新築)  
昨秋、門戸厄神の方から船坂小学校前に夫婦2人で引越してまいりました。  
冬本番前のクリスマス寒波にすでに戦々恐々としておりますが(笑)  
季節感のある船坂の生活を楽しまたいと思っています。  
色々不慣れな点があるかと思いますが、どうぞよろしくお願い致します。

●藤井達矢 (10班の旧西山邸を購入)  
ビエンナーレでは大変お世話になっております。こういった形でご挨拶させて頂ける日を、2009年当初より夢見ておりました。  
当面は自らのアトリエとして使いつつ、アーティストのレジデンスやアートを介した様々な可能性を試す場として広く人の集う交流空間を目指したいと思っています。今後ともよろしくお願いいたします。

## 子ども会クリスマス会

12月10日、私たち武庫川女子大学藤井達矢ゼミ生は、船坂子ども会のクリスマス会で、船坂の子ども達と暗闇で光るお面作りのワークショップを行いました。子ども達は3歳頃から小学校中学年くらいまでと幅広い年齢でした。

説明を行ったあと、子ども達は創意工夫しながら楽しそうにお面を作っていました。お面作りが終わったあと、子ども達はゲームをして遊んでいましたが、実は子ども達に暗闇でお面が光る事を秘密にしていました。

ゲームが終わったあと、子ども達には何も言わずにグループごとにブラックライトを用意した部屋へ。真っ暗な部屋のなか、ブラックライトに照らされたお面が光るのを見た子ども達は、驚きながらも、とても楽しそうな歓声をあげていました。

船坂子ども会の方々や学園の先生方にはご迷惑をおかけしましたが、今後とも地域の皆様や子ども達との交流を深めていきたいと考えています。

これからも学生一同よろしく願いいたします。

(岩澤 豊子)



〒651-1423 西宮市山口町船坂419  
電話 078(903)1090

Daddys Bakery  
est. 2001



〒651-1423西宮市山口町船坂90  
TEL : 078-907-3920



〒662-0978 西宮市産所町3-24  
OKKO陶芸工房2F  
TEL&FAX 0798-26-3618  
e-mail kobako.design831@gmail.com

船坂民話再掘(1)

## 「コイツカの話」

与志朗

今から1300年程前、奈良時代のこと。

行基菩薩が有馬温泉へ行かれる途中、船坂まで来られたとき、旅の疲れで倒れそうになり、食べ物を所望されたところ、村人が鯉を料理して差し出しました。その鯉を食べて元気になった行基菩薩は、おおいに喜ばれ、鯉の骨を埋め、塚を建てて供養された。村人はその塚を鯉塚と呼ぶ。

この伝説の根拠は、「古今著聞集」です。

(挿絵：平井ちよ子)

行基菩薩が有馬に行こうとして、武庫山中までくると道端に全身から膿みがでて病み疲れている乞食が寝ていた。情け深い行基菩薩は、すぐにかげより介抱しました。この乞食は薬師如来の化身で、行基に難題を持ち掛けるのでした。生魚を食べたいと言ったので、行基は神崎の浜まで行って買い求め、料理して食べさせました。次からだ全体からふき出ている膿みを吸い取ってくれという。行基は嫌がらずに口で吸い取ってやりました。すると、乞食の体から光りが放たれ、薬師如来の尊いお姿になりました。行基はその尊像を刻み、堂(後の温泉寺)を建て安置しました。



神亀元年(七二四)と伝えます。

この物語では、行基が生魚を与えたことになっているのに、船坂の鯉塚の由来では行基自身が鯉を食べたことになっています。これは古今著聞集の物語が、どこかで誤って伝えられたのではないかと考えられます。

異説があります。それは鯉塚ではなく、恋塚であるという意見です。

昔、船坂村の娘が、村を訪れた身分のある都人に求婚され、しかも来世を約束した村の娘が、その約束を果たさずに都に帰って行った男の姿をこの山頂から求め続け、男の名を呼び続けて狂い死んだ。村人は哀れに思い、その所に塚を建てて供養をしてやったというのです。

善照寺の境内の隅に古ぼけた石塚と五輪塔があります。供養塔として建てられたものではないでしょうか。善照寺を含む旧船坂小学校の裏山一帯の地番は今も北山コイツカと呼ばれています。

(船坂文芸サークル)

## 茶話会を開きました

12月16日(金)、文芸サークル会員による年一回の茶話会を開き、和気あいあいと懇談しました。

「創作目標ができて嬉しい」「師匠も喜んで」「近所の人に観てもらえるのがいい」などの感想が述べられました。JA所長さんからも「いい使い方をしてもらって嬉しい。他支店がうらやましがっている。」との言葉がありました。新しい出展者歓迎です。

・次回は、1月23日(月)から3月2日(金)まで、善照寺の子どもたちの作品を展示します。

(新幹事：坂田芳郎、中尾祐次郎、中西博子、北福康子、亥角洋子、島津久美子、池田壱和)

画像削除

 **株式会社 加登**  
☎ 078-904-3843  
TEL: 078-904-3843 西宮市山口町船坂280  
■石のことならお任せください

  
**株式会社 古材問屋**  
651-1423 兵庫県西宮市山口町船坂280  
Tel: 078-903-5314 Fax: 078-903-5319  
<http://www.kozaidonya.com>

  
**PENNY LANE**  
Light Weight Classic Cars & Cycles  
ガレージ&カフェ ペニーレーン  
〒651-1423 西宮市山口町船坂字北谷206  
TEL (078) 904-0617 FAX (078) 907-2340  
<http://www.penny-lane.jp/>

お知らせで～す

(ランチルーム) 1月から

手打そばのランチを始めます

新年から、大好評のランチに「船坂手打蕎麦」が加わります。  
 第1回目は、1月22日(日)で、天ぷら付で500円。船坂陶芸クラブ制作の蕎麦湯入れも登場予定。ご家族・友人おさそいあわせの上、大勢の皆様のお越しをお待ちしています。  
 2月からは、第2日曜に「ランチ+カフェ+歌声」を、第4日曜に「蕎麦ランチ+カフェ+映画」と、月2回の日曜日の午後に集中して行うよう変更します。



カフェ スタッフの皆さん



カラオケセット寄付

森克彦さんから、ランチルームにレーザー・カラオケセットをご寄付いただきました。皆さん、カラオケも楽しんでください。  
 (旧船坂小管理運営委員会)



新編集委員です。よろしく。

はじめまして、この度、船坂新聞の編集をお手伝いさせていただくことになりました。  
 毎月ポストに入っている船坂新聞は、私たち家族も愛読しておりましたので、これから船坂新聞での活動が楽しみです。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。(プライス 里佳)

<編集委員のつぶやき>

○先日私の祖母が白寿を迎えました。九十九年という長い人生を送ってきた祖母は『いつもどんな時でもいいように、なるようになるよ』という考え方です。日頃から迷ったり、焦ったりしている私に『そうか、そうだね』と思わせてくれます。少し肩の力を抜いてこの心がけを今年一年のテーマにしてみようと思います。(亥角さくら)

○西宮市に合併して約60年。盤滝峠道開通して約40年。トンネル開通して約20年。そして最近ではセブンイレブン開店、さくらやまなみバス開通、ビエンナーレ開催などテンポの早い変化。船坂はこれからどう変化するのか？心配なのは住民の超高齢化。元住民・新住民を問わず若い世帯の船坂移住を期待したい。(池田 壱和)

calendar(1/7~2/12)																	
7	8	9	10	11	13	14	15	17	18	20	22	26	29	5	11	12	
土	日	祝	火	水	金	土	日	火	水	金	日	木	日	日	土	日	
自治会定例会		ヨガ新年会	陶芸クラブ	コミセン運営委 コミセンオープン	旧船小活用検討委	自治会役員研修	歌声カフェ 船坂新聞編集委	老人ク新年会 陶芸クラブ	グランドG新年会	作品展搬入搬出	手打そばランチ ふれあい広場反省会	読み聞かせ	図書室開放	□2月□	SC卓球大会	自治会定例会	ランチ+歌声カフェ

[船坂のサークル活動] バレーボール 水 19:30 グランドゴルフ 水金 9:30 テニス 水土日 9:00  
 ヨガ 月 10:00 火 19:30 ゴルフ 年3~4回 野球 月1~2回 陶芸 第23火 10:00

創業昭和八年  
**北福豊店**  
 西宮市山口町船坂702

TEL 078-904-2660

ただいま、1月のコンサート計画  
 2月は、お琴演奏会を予定



要：電話予約  
 Tel:078-903-1172



株式会社 西宮高原ゴルフ倶楽部  
 〒651-1423西宮市山口町船坂2013  
 TEL (078) 904-3741 (代) FAX (078) 904-3811  
<http://www.nishinomiyakogen-gc.com>